



第二次石破内閣で内閣府大臣政務官を拝命し、これまでの参議院議員活動に加え、同府における31もの事業に関する事務や予算のとりまとめ等を担当しています。

文字通り「分刻み」のスケジュールをこなす日々ですが、どのような1日を過ごしているのか。国会会期中の一日を追いかけてみました。

① AM 7:55

宿舍出発



早朝に起床し、資料の確認や子どもたちの朝の支度やお弁当づくりを終えて、公用車にて首相官邸（以下：官邸）へ。政務官としての公務の際は公用車で移動します。頼れる運転手さんがいつも安全第一で運転してくださるおかげで、車内でも資料の確認や電話をするなど、わずかな隙間時間も活用することができます。家族を送り出し国会議員へとスイッチを切り替える時間でもあります。

④ AM 9:45

院内（国会議事堂内）にて議員総会

議員総会では当日の議案への説明等がされます。

⑥ PM 12:30

衆議院拉致問題特別委員会所信表明

拉致問題も政務官の仕事の一つです。長年解決できないこの問題についても全力で取り組みます。傍聴席に数人の傍聴者がいた中で政務官挨拶に立ち「拉致問題の即時解決を目指し、林大臣・岩屋大臣と共に全力で取り組んでまいります」と委員の皆さんの前で所信を伝えました。



② AM 8:15

官邸で会議



政務官になってからは官邸に出向く機会が増えました。官邸に入る時は今も緊張します。

③ AM 8:45

内閣府政務官室で会議等のレクチャー

「レクチャー」とは会議や法案に関する事前説明や報告等が所管の担当者から説明を受けることを言います。この時間は会議に関する事前レクチャーや報告等が2つの部局からありました。

⑤ AM 10:00

国会にて本会議①



参議院は議長に向かって右側のブロックで、私の座席は前方の指定されたところです。まず加藤財務大臣より令和5年度の一般会計歳入歳出決算等について説明があり、この日は令和五年度決算や令和六年度補正予算に関する内容についての質問に石破総理が答弁することが多かったです。

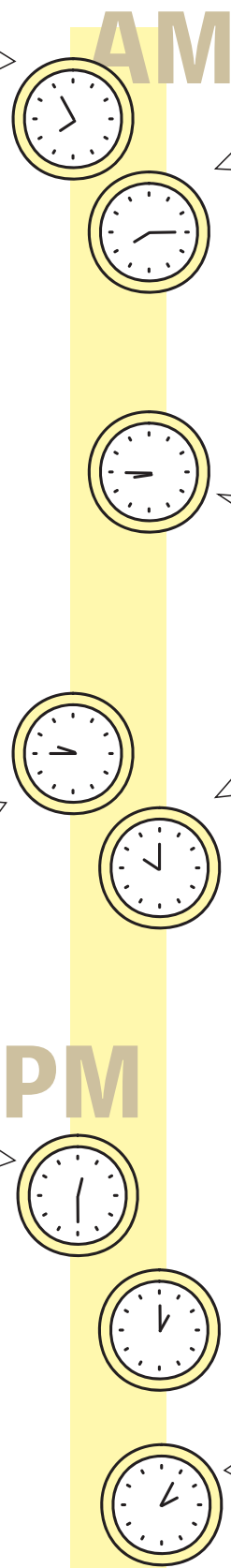
⑦ PM 1:00

国会にて本会議②

令和5年度決算を中心に総理への質問が続きました。

⑧ PM 2:05

本会議が散会し視察場所へ移動



10 PM 3:15

東京国際フォーラム出発

興味関心のあるブースが多く、予定時間をオーバーするほど各所で話を聞いたり担当者との意見交換したりした後、中央合同庁舎にある政務官室に移動。
午後のメインイベントの2つ目である、各省庁からのレクチャーを受けます。

11 PM 3:30

省庁のレクチャー①：女性活躍推進法及び独立行政法人男女共同参画機構法の法案概要、検討状況について

12 PM 3:50

省庁のレクチャー②：第75回総合科学技術・イノベーション会議、基本計画専門調査会

会議の議題や目的などの説明を受けましたが、科学技術の施策の難しさを感じることが多く、政務官としてどのように関わっていくかを常に考えています。

13 PM 4:05

省庁のレクチャー③：第6回就職氷河期世代支援の推進に向けた全国プラットフォーム

各施策のこれまでの実績と成果報告、および今後の方向性について担当者から説明を受け、会議の内容や進行の確認と参考資料が提示され、内容を確認しながら会議への準備を進めました。

15 PM 5:00

国会にて本会議③

国会の会期延長の議決が行われ、承認されました。本来であれば今日で閉会の予定でしたが、12月24日までの延長が決まりました。スケジュール変更が生じるため、どの議員も調整に追われることになります。

17 PM 6:00

官邸にて経済に関する関係閣僚会議

大臣の代理として出席しました。

18 PM 6:15

会館に戻り本日の執務終了

自宅に帰宅するまでの時間で母モードにスイッチを切り替え、家族時間が始まります。
多くの時間を過ごせない分、一緒に過ごす時間は貴重であるため、全力で家族と向き合います。

9 PM 2:20

東京国際フォーラムで開催中のこども家庭庁主催「こども・子育てDX見本市」を視察

子育て支援のデータを各関係機関で連携するプラットフォームに関心を示し、担当者に質問を投げかけました。「うまくつながるといいんだけどな」と、今後どのように施策につなげていくかを考えました。

また、病児保育運営システムのブース前でも足を止め、自身も病児保育の予約電話で苦労した経験があることから、導入先や導入数、今後の展開について意見交換しました。

14 PM 4:30

会館に戻り、遅いお昼ごはん

本会議、視察、レクチャー3件と、午後の予定が濃密だったため、ようやくここでひと息。
ゼリー飲料を摂取して残り2件の予定に備えます。

16 PM 5:10

会館に戻り執務

メールチェックや秘書さんと明日のスケジュールの確認をします。会期延長に伴うスケジュール変更もあるので、確認は重要です。

また、その日のSNSの掲載もこのタイミングで行います。皆さんに日々の仕事をお伝えすることも大切な役割の一つです。

内閣府大臣政務官**【参議院】**

内閣委員会 / 委員

地方創生及びデジタル社会の形成等に関する特別委員会 / 委員

国民生活・経済及び地方に関する調査会 / 委員

【自民党】

厚生労働部会看護問題小委員会 / 事務局次長

こども・子育て DXPT/ 前事務局長

【議員連盟】

自民党看護問題対策議員連盟 / 事務局長

終末期における本人意思の尊重を考える議員連盟 / 事務局次長

内閣府大臣政務官・参議院議員

友納 りお ともものうりお

看護師・弁護士

発行：自由民主党東京都参議院比例区第六十支部

2025年3月15日

